

令和4年度 事業報告書

1. 法人の概要

法 人 名	学校法人 美萩野学園				理事長名		権 堂 竹 虎	
所 在 地	福岡県北九州市小倉北区片野新町1-3-1				電話番号		093-921-1331	
設立年月日	昭和26年3月12日				資産の総額		2,064,420千円 (令和4年3月末現在)	
目 的	この法人は、教育基本法及び学校教育法、その他の教育に関する法令に従い、心身の発達に応じた学校教育を施し、以て人間性の陶冶に努め、国家及び社会の有為な形成者として必要な資質を養うことを目的とする。							
設置する学校名	課 程	科 別	入学(入園) 定数	入学(入園) 実数	5月1日生徒 (園児)数		5月1日本務者数	
					定員	実員	教員数	職員数
美萩野女子高等学校	全日制	普通科	100	30	300	77	43	7
		商業科	80	32	240	108		
		看護科	70	66	210	185		
		看護専攻科	70	81	140	146		
小倉日新館中学校	専門課程		100	102	300	305	18	5
美萩野保健衛生学院			50	42	150	134	5	2

①事業の概要

1 教育事業

美萩野女子高等学校

1 学力の向上

生徒用Surface Go、各教室へのモニターの導入に伴い、ICT研修を夏季・冬季の2回行った結果、視覚的な授業展開、パワーポイントや動画を活用した授業を実施し、生徒の学びに効果的な指導ができた。また、基礎学力診断テストを基点としたPDCAサイクルの確立に取り組み、学習を積み重ねることによって、生徒自身の自信につながり、学力の定着に結びついた。

引き続き「指導と評価の一体化」の観点から個別最適な学びを推進するとともに、生徒の学習意欲の向上を図りたい。

2 生活指導

生徒会・風紀委員会合同で挨拶運動を行うなど、自らが気付き、行動する指導を軸とした。問題行動の防止のための学校生活アンケート、家庭用チェックシートの活用から早期発見・解決につながった。情報共有としての教育相談委員会では、事例によっては各所の教育機関につなげなければならないことも多くあった。

感染対策を行いながらの学校生活は、生徒会や教員の役割も増えたが、無事に終了した。

スマホ教室、薬物乱用防止教室、救急救命教室などの外部講師による講演会、実演などを行うことができた。次年度は教員間のさらなるスピード感のある働きかけが必要だと考える。生徒のために行動できる授業・部活動・生活面などのあらゆる場面において、生徒と共に教員も達成感の得られる目標を掲げ、活動に取り組んでいきたい。

3 環境美化

日々の積極的な清掃活動を行う中で、校内外の美化と公共心の育成に努めた。その成果として、オープンスクールで来校した中学生や保護者の感想の中に、校内の清掃がきちんとしているという記述が見られたことに反映されているように思われる。また、企業や上級学校の職員の方も来校時に清掃の充実を話題にされている。次年度もこれまでに培ってきた校内外の美化活動にしっかり取り組み、美化委員会・部活動・生徒会を中心に、さらなる清掃活動の充実を図りたい。

4 進 学

4年生大学7名、短期大学4名、専門学校34名、就職12名、未決定者8名という結果であった。専攻科へは52名が進級した。進学志望者の進路決定率は100%であった。コロナ禍の3年を通して、就職希望者の割合が減少、進学希望者が増加している。

5 就 職

求人数は、コロナ前の水準に回復した。7、8月で県内求人数が350を超えた。学校求人を利用した就職を希望した生徒11名は全員内定を得たが、一般求人を利用するなどした生徒は内定を得ることが困難であった。近年、製造業を希望する生徒が減り、販売業を希望する生徒が増加している傾向がみられる。

6 看護科

看護科では、徐々に新型コロナウイルス拡大以前の体制に近づけながら、カリキュラムを実施することができた。特に、看護臨地実習は、3年生の全生徒が施設での実習を行うことができた。2年生は戴帽式を終え、一部、学内での実施となったが、無事に実習を終了でき、ともに看護師として必要な資質への意識づけとなった。卒業生の進路は53名全員が看護専攻科へ進級した。

看護専攻科では、学生の自主・自立を目指し、看護職者としてのスキルを身につけられるように1年、2年と継続した教育活動に取り組んだ。臨地実習ではコロナ禍により影響を受けたが、事例をもとにシミュレーション教育を取り入れ、実践力が身につくように行い、評価に関しても学生自身の到達度を判断するためにルーブリック評価を用いた。

専攻科2年修了生60名は、令和4年度福岡県准看護師資格試験全員合格。第112回看護師国家試験53名合格(合格率88%)、就職率100%(1名は商業施設)という結果であった。

7 教 職 員

コロナ禍において縮小を余儀なくされた学校行事等を徐々に平常に近づけるべく、活発かつ意欲的に教育活動に励んだ。授業においては、導入されたタブレットや各教室のモニターを積極的に活用し、ICT教育の拡充に努めた。また、生徒募集活動を念頭に置いた、各学科の取り組み内容の再構築や、学校行事の見直し、学校の魅力の発信の仕方等の活発な意見交換を行った。今後は、これらの活動をより具体的に実践し、積極的に外部発信していくことで、生徒募集活動を充実させていく。

小倉日新館中学校

1 教科指導

- (1) コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言発出下において、必要な授業時数を確保した。
- (2) 生徒一人ひとりに応じた分かる授業を工夫し、確かな学力の向上を図ることができた。
- (3) 数学科・英語科の習熟度別学級編成による授業を通して、学習意欲の向上、学習習慣の定着を図った。
- (4) 実力テストの結果を学年・教科で分析し、授業改善に役立てた。

2 生徒指導

- (1) 規律の維持、基本的な生活習慣の確立が図れた。
- (2) 愛校心、自主自律・創造立志の精神を全教育活動を通して、浸透させることができた。

3 学校行事

- (1) コロナウイルス感染症感染拡大予防の観点から、寝食を伴う行事である九重全校合宿(3泊4日)は縮小して県内で、関西教育合宿(2年の3学期3泊4日)は九重で全校合宿の準備を兼ねて短縮実施した。
- (2) 体育会、マラソン大会は、コロナウイルス感染症拡大防止の観点から実施方法を工夫して開催した。1・2年の寒稽古は、通常通りの日程で実施した。

4 保護者・地域との連携

- (1) 学校通信「日新館」、学年通信やホームページで学校生活の様子、学習の状況を保護者に報告している。日新会親睦会は、感染拡大予防の観点から実施を見送り、学年末に個別懇談を増やした。
- (2) 入試説明会、招待模試の実施を通し、幅広く生徒の受け入れ態勢の整備に努めた。

美萩野保健衛生学院

- 4月 新入生オリエンテーション (51期生 42名) 後援会役員会及び総会 全学年健康診断
- 5月 3年臨床実習 (5/23～7/27)
- 6月 高校訪問 2年幼稚園口腔衛生指導
- 7月 オープンキャンパス
- 8月 全学年夏期休暇開始 8/1～ 福岡県歯科衛生士連絡協議会
- 9月 3年臨床実習 (9/5～11/25) 1, 2年防災訓練 1年前期試験 2年 第50回 戴帽式
- 10月 2年九歯大実習 [指定校推薦: 受験者37名, 合格者37名]
- 11月 開校記念日 1年九州歯科大学見学実習 [専願入試: 受験者11名, 合格者11名]
- 12月 実習病院長会議 除石・綿栓協議会 (3年生のみ) [一般入試第1期: 受験者2名, 合格者2名]
1年成績不振者保護者面談 冬期休暇開始 12/21～
- 1月 2年隣地・臨床実習 (1/17～2/28) [一般入試第2期: 受験者1名, 合格者1名]
- 2月 1年後期試験
- 3月 第32回歯科衛生士国家試験 (40名受験, 38名合格) [一般入試第3期: 受験者1名, 合格者1名]
進級会議 科目認定試験 1・2年欠席者補講

3 補助活動事業

なし

4 収益事業

なし

5 その他の事業

美萩野女子高等学校

- ①本校舎耐震補強工事 ②本校舎 Wi-Fi環境構築工事 ③本校舎空調追加設置工事
- ④本校舎トイレ洋式化改修 ⑤第1体育館ステージ改修 ⑥第1体育館バスケットゴール改修（1対）
- ⑦本校舎南面東側外壁改修工事 ⑧本校舎放送室 校内放送機器更新 ⑨事務室複合機入れ替え
- ⑩職員室他カラーレーザープリンタ9台更新 ⑪生徒用タブレット端末(Surface Go) 100台整備

小倉日新館中学校

- ①新館照明LED化工事 ②生徒用タブレットP C（Chromebook）整備（50台）
- ③職員室・事務室 カラー複合機更新 ④耐震設計 ⑤校内業務支援ツール「Google Classroom」構築

美萩野保健衛生学院

- ①学院内照明LED化工事(2階講義室, 1階学生更衣室, 廊下等) ②屋外非常階段再塗装
- ③2階学生用トイレ全面改修工事 ④事務室カラー複合機入れ替え ⑤シンプルマネキンⅢ 20台
- ⑥充電式コントラ&PMT C 5台

6 理事会・評議員会開催状況

第1回評議員会

- 日時 令和4年5月27日 金曜日 13時
- 議題 第1号議案「議事録署名人の選出について」
- 第2号議案「令和3年度事業実績及び収支決算報告について」

第1回理事会

- 日時 令和4年5月27日 金曜日 13時30分
- 議題 第1号議案「議事録署名人の選出について」
- 第2号議案「令和3年度事業実績及び収支決算報告について」

第2回理事会

- 日時 令和4年8月23日 火曜日 14時
- 議題 第1号議案「議事録署名人の選出について」
- 第2号議案「理事の補充選任について」
- 第3号議案「その他」

第3回理事会

- 日時 令和4年8月23日 火曜日 14時30分
- 議題 第1号議案「議事録署名人の選出について」
- 第2号議案「理事長職務代理者の選任について」

第2回評議員会

- 日時 令和5年3月14日 火曜日 13時
- 議題 第1号議案「議事録署名人の選出について」
- 第2号議案「令和5年度事業計画及び資金収支予算案について」
- 第3号議案「諸規定の一部変更について」
- 第4号議案「美萩野保健衛生学院学則の一部変更について」
- 第5号議案「寄附行為の一部変更について」

第4回理事会

日時 令和5年3月14日 火曜日 13時30分

- 議題
- 第1号議案「議事録署名人の選出について」
 - 第2号議案「令和5年度事業計画及び資金収支予算案について」
 - 第3号議案「諸規定の一部変更について」
 - 第4号議案「美萩野保健衛生学院学則の一部変更について」
 - 第5号議案「美萩野女子高等学校長及び美萩野保健衛生学院長の任免並びに役員の変更について
 - 第6号議案「役員の新補充選任について」
 - 第7号議案「寄附行為の一部変更について」

3. 財務の概要

別紙決算書参照